

入居企業紹介 その219

SICに入居されている企業様をご紹介します。

〆〆 改善活動を通じた人づくりに貢献する!! 〃〃



【入居企業プロフィール】

株式会社カイゼン・マイスター
代表取締役社長 小森 治(こもり おさむ)

トヨタ生産方式による生産性の向上、事業活動における人材育成に関するコンサルティングを行っている株式会社カイゼン・マイスター。特にものづくりの現場における課題解決では、5Sや社内の改善提案、継続的な改善活動の定着など、企業の現状や目標に沿った支援を行います。旧セントラル自動車株式会社(現トヨタ自動車東日本株式会社)のOBを中心に、現在は13人のコーディネーターが様々な支援活動にあたり2023年に沖縄県と奈良県での支援を実施したことで47都道府県での支援を達成しました。個性あふれるメンバーを束ねる小森さんは84歳を迎える今でも現場第一主義で支援先などを精力的に飛び回っています。

【製造業にとどまらない改善活動】

製造、生産技術、品質保証などに精通したコーディネーター5名で2007年に設立したカイゼン・マイスター社は、当初、製造業からの支援依頼がほとんどでした。やがて金融機関や行政などの事務部門やサービス業からもカイゼン支援の要請に対応することとなり、カイゼン・マイスター社としてもコンサルティングのノウハウを積み重ねてきました。ここ数年では農業事業者への支援案件が約6割となっていて、後継者不足に悩む現場でトヨタ生産方式の考え方が農業にも応用できることが多いことに改めて気づき、改善活動の基本から丁寧にサポートしているとのこと。自治体が地域の中小企業への支援施策を推進するため、カイゼン・マイスター社が連携要請を受けることも多く、これまでの活動実績がさらなる信頼と期待につながっています。

【改善プロ集団として】

カイゼン・マイスター社は日本のものづくりに関する著書※に、「改善

プロ集団」として中小企業の良き相談相手となって同じ目線で一緒に考えていく姿勢や、経営体質の強化につながる“徹底したムダの排除”、自分で考える“人づくり”などが紹介されています。また、トヨタ生産方式のベースとなる思想や精神を根幹としながらも、カイゼン活動の側面に立つコンサルティングで、あくまで主役は会社であり従業員であることにも触れられています。

カイゼン・マイスター社の経営方針に「お返し的人生」というフレーズが含まれています。トヨタの現場で培われた改善魂を、人生の第二ステージで経験や知識として社会に還元するという思いが込められています。「現役の時上司も厳しく、当たり前前に改善を叩き込まれた」と、ほとんどのメンバーが当時のことを懐かしみながら語り合いますが、それは



前列右から3人目は石坂芳男顧問(元トヨタ自動車株式会社副社長

昔の話。カイゼン・マイスターの決定的な特長は「まずは良いところを褒める」点にあります。一方「欲を言えば改善すべきところ」と、大切にしている現場のプライドはそのままに、支援先のモチベーションをしっかりと引き出します。持続的な改善マインドを醸成させることがコンサルティングの要で、これは全てのメンバーの共通認識となって個々の現場・従業員の成長を改善で支えながら後押ししていきます。メンバーの平均年齢74歳、皆さんの活動的なお返し的人生はさらに躍動していきます。

※藤本隆宏・柴田孝(編)(2013)ものづくり成長戦略―「産・金・学・官」の地域連携が日本を変える― 光文社新書

株式会社カイゼン・マイスター

SIC-1 Startup Lab.1306号室

URL: <https://kaizen-meister.co.jp/>

※ホームページ内にお問い合わせフォームがあります



入居企業トピックス

9月の新聞掲載記事紹介(9月25日時点)

メディアに紹介された企業をご紹介します。

ご紹介する記事はSICに掲載していますので、ご覧ください。
またメディアに掲載された場合、スタッフに教えていただくと幸いです。

9月1日 株式会社PXP 相模経済新聞
ー早期実用へ開発本格化ー

9月6日 Faraday Factory Japan合同会社 神奈川新聞
ービジネスウエーブ 超電導技術の普及に欠かせない
高温超電導線材の量産へー

9月24日 株式会社PXP tvkニュース
ー「カルコパイライト」太陽電池の開発企業を黒岩知事が視察ー

全館停電のお知らせ

建物電気設備(キュービクル)の法定年次点検実施に伴い、停電を予定しています。

SIC-1 令和6年11月16日(土)11:00~12:30

SIC-2 令和6年11月16日(土)8:30~10:30

作業時間中は停電となります。前日までに各部屋のサーバー等電源への停電対応をお願いします。

詳細は別途ご案内します。

第24回経営者セミナー

人は人にしかできないことを

～共感対話がイノベーションを生み出す～

「精密位置決めセンサ」で世界トップシェアを誇り、74カ国で工場の自動化に貢献する株式会社メトロール。「付加価値は人間同士の対話からしか生まれない」の経営ポリシーのもと、チームによるものづくりを実践し、イノベーション創出に挑戦する先端企業の取組をご講演いただきます。

日時	令和6年10月23日(水)15:00-17:00 (受付開始14:30)
講師	松橋 卓司氏 (株式会社メトロール 代表取締役社長)
会場	サン・エールさがみはら 2Fホール
定員	100名
参加費	無料
詳細、お申込はこちら	
お問い合わせ	村山(内線:2022)、中村(内線:1001)

編集後記

小森社長、志貴チーフはインタビューの際、「規模の大小や綺麗さではなく、ありのままの現場にこそ、カイゼンの道筋がある」と話されていました。毎回「火災報知器点検のお知らせ」が来ると慌てて部屋を片付けます。ありのままが良いのかと思いつつも、トヨタ生産方式を参考に部屋を見直しムダを減らすべきと反省します。(佐藤)

knock!
knock!

SIC空室情報 (令和6年10月1日現在) ※お気軽に稲垣・大谷までお問合せください

部 屋	空 室 数	賃料/月額 (共益費・消費税込)
SIC-1 Startup Lab.	〇スモールオフィスB(13.7㎡) 3	70,620円

最新の情報はHPをご確認ください。

情報セキュリティの運用を始めたい中小企業のための サイバーセキュリティ集合研修

サイバーセキュリティ対策は、高度な専門性が必要なため、中小企業にはハードルが高く、なかなか取り組むことができないのが現状です。この集合研修では、専門家のサポートを受けながら、貴社のセキュリティ対策を実践的に強化するための具体的な取り組みを進めていきます。この機会を通じて自社のセキュリティ体制をしっかりと構築するチャンスです。

日程(全4回) 令和6年10月17日(木)、11月1日(金)、
※各日13:30~16:30 開催 11月14日(木)、11月27日(水)

講師	小川 直樹氏 (一般社団法人首都圏産業活性化協会 中小企業診断士、ITコーディネータ)
会場	SIC-2 会議室A
定員	6社(1社2名まで)
対象	相模原市内企業(全4回参加できる方)
参加費	無料
詳細、お申込はこちら	
お問い合わせ	金澤(内線:2023)

入居企業が相模原市の補助金に採択されました!

相模原市内企業向けの補助金に、入居企業が採択されました。
おめでとうございます。

産業用ロボット導入補助金

企業名	事業計画名
株式会社PXP	次世代型ソーラーパネル組立ロボット導入

中小企業研究開発補助金

企業名	事業計画名
インテグリアル株式会社	AI3次元画像処理システム・パラレルリンクロボット連携インターフェース開発
DiNOV 株式会社	AI 駆動型同軸カメラ搭載レーザ微細加工ヘッドの研究開発